



安井保育園 子育てだより

～てをつなごう～ 第69号《6月・7月》

西宮市安井町 4-15 TEL 0798-34-6677

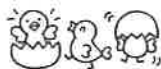


保育園の畑では、4月下旬に植えた苗がすくすくと葉を広げ大きくなってきました。梅雨の季節に入りますが、陽の光を浴び水をたくさん吸って美味しそうな野菜が育つのを、子ども達はとても楽しみにしています。

安井保育園では毎週木曜日（9時30分～11時30分）に園庭を開放しています。コロナウイルス感染予防のため中止にしておりましたが、7月8日（木）頃より再開しようと思っています。親子で一緒に遊んだり、野菜が育つ様子を見に来ませんか？予約は要りません。時間内なら何時に来て帰っても大丈夫なので、気軽に来てください。保育園の子ども達の遊ぶ様子や保育士の接し方など子育ての参考になさってくださいね。

※コロナウイルス感染状況により園庭開放を中止にする場合があります。

安井保育園のホームページにてお知らせしますので確認してから遊びに来てくださいね。



【子育て教室（行事開放）】

保育園の行事を親子で体験してみませんか。

なるべく年3回すべての行事に参加できる方に限らせていただきます。（10組限定）

《 対象1歳6ヶ月～3歳 時間10:00～11:00 》

2021年7月7日（水）	七夕
2021年8月31日（火）	どろんこ遊び
2021年11月17日（水）	ふれあい動物園

※事前申し込みが必要です。

6月7日（月）から受付開始します。（10:00～16:00）

TEL 0798-34-6677



⇒子育て教室ってどんなことしているの？

※『七夕』

初めましての簡単な自己紹介や手遊び等を楽しんだ後、親子で一緒に七夕飾りを作ります。もちろんお持ち帰りできますよ！

※『どろんこ遊び』

安井保育園の子ども達と一緒にどろんこ遊びを楽しみます。みんなで裸足になり手や足で少しずつどろんこの感触をあじわってみませんか？もちろん大好きなお子様はダイナミックに遊んでもらっても大丈夫ですよ。最後はシャワーを浴びてさっぱりして着替えて帰れますのでご安心を。

※『ふれあい動物園』

毎年、うさぎ・かめ・モルモット等の小動物やひつじ・やぎ・豚・ポーニー等が安井保育園の園庭に遊びに来てくれます。人参や大根やりんご等のえさをあげたり触ってみたりできますよ。

【来園される際のお願い】

※コロナウイルス感染予防の為必ず検温をして来てください。来園される前2週間の間に、37度5分以上熱があった場合や体調不良の場合は、来園を自粛していただきます様よろしくお願ひします。

※保護者の方は必ずマスク着用し、お子様1名につき保護者の方も1名までとさせていただきます。

※園周辺は駐停車禁止区域です。園の前に車で来られて、乗り降りするだけでもお断りしています。車で来園される場合は必ずコインパーキングをご利用ください。尚、ベビーカー置き場や自転車置き場はありますのでご利用ください。

これなんだろうなあ？
自分で食べたい!!



手づかみ食べについて



首も座り寝返りをして、支えがあればベビーチェアに座れるようになる頃「何をしているのかな？食べてみたいなあ〜」と食べることに興味を持ち始めます。自然とよだれが出たり、口がモグモグ動き出し食べたそうなきぐさをしたら、離乳食の始まりですね。

スプーンひとさじから始まり、食具（スプーン）を使用し食べさせていきますが、そのうち食べさせてもらっているスプーンを手で握ろうとしたり、前に置いてある離乳食の入ったお皿を「美味しそう！」と思わず手を伸ばしひっくり返してしまうこともあることでしょう。

自分で食べたい!!と自然と手が出るようになったら、手づかみ食べの始まりですね。

手づかみ食べは、手で触ることで物の性質を知り、量の加減や口への運び方を学ぶ大切な経験です。

ほしい食べ物を自分の目で見て、手を動かして触ることで、手と目の協調運動が発達し、口への運び方も上手になっていきます。

また、手で直接触ることにより「これはやわらかいな」「これはつめたいな」などの感覚を知り、覚えていきます。その時に「やわらいからそっと持とうね」「つめたいね〜」と共感し声かけをすることにより、言葉の意味が分かるようにもなっていますよ。

「自分で」という意欲や好奇心を大事にし、信頼できる大人と共感しながら楽しい食事の時間を過ごす事で、食事を上手できるようになっていくのです。



手づかみ食べする時のポイント

①座位が安定するように工夫しましょう！

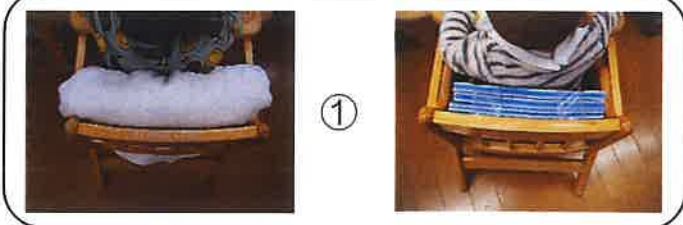
自由に手を使うには、しっかりと安定して座ることが大切です。背もたれに空間があり、食べているうちにだんだんと腰がずり落ちていくようなら、背中にバスタオルなどを置き、背中がまっすぐになりしっかりと座れるようにしてあげましょう。一人で椅子に座れるようになり、足が床についていないようであれば、足置き台を置いて安定させてあげましょう。

②しっかりと咀嚼ができるように確認しながら食事を進めましょう！

手づかみすることで自分の口に適した大きさや量を学んで、一口量がわかるようになってきます。一口量だけを入れたお皿を子どもの前に置き、手づかみで一口食べてゴックンするのを確認してから、またお皿に一口量を入れてあげましょう。食べ物を口いっぱい詰め込んだり、噛まずに丸呑みし早く食べてしまうことなく、しっかりとよく噛んで飲み込むことが出来るようになりますよ。

③保育園のおすすめ手づかみメニュー

カミカミ練習でスティック野菜をつけることもありますが、詰め込みがちな子が長い野菜をすべて口に入れてしまうと危険なこともあります。そんな時は、口に押し込めないサイズの輪切り野菜がおすすめです。直径4センチから5センチくらいで5ミリ厚くらいに切り、水のみや昆布+水などで柔らかくなり過ぎない程度に茹でます。詰め込みがちな子は、最初それを全部口に入れようとします。でも入らない！ので、かぶりつくことになります。口を閉じてひと口サイズを噛みちぎる練習ができますよ。



②



③



※その子のペースに合わせてゆっくり焦らず様子を見ながら繰り返し、親子で美味しく楽しいコミュニケーションの時間になればいいと思います。